



三郷市 Misato City

環境省先進的モデル形成支援事業 プラスチックの資源循環実証実験



ペットボトルキャップは本体と比べて回収率が低く、プラスチック製品としてリサイクルが進んでいないことから、環境省の「プラスチックの資源循環に関する先進的モデル形成支援事業」の採択を受け、キャップの「分別回収→リサイクル→再商品化」の実証実験（※全国初）を行います。

市民にとって身近な存在である飲料ペットボトルのキャップの分別回収とリサイクルの意義や価値を伝え、プラスチック資源循環の意識醸成を図ります。

1 実証期間（予定）

令和6年10月28日（月）から
令和6年12月 8日（日）まで

2 協力事業者

一般社団法人 日本自動販売協会
市と協力事業者との間で
役割分担等（回収・運搬等）の協定を締結

3 事業内容

- ・市内の公共施設、小中学校、大型商業施設等にキャップ専用回収ボックスを設置（設置場所は現在調整中）
- ・協力事業者がキャップを回収後、再商品化を行う
- ・キャップの回収量、異物の混入等の組成分析、啓発活動による市民の認知率などを調査し、事業の効果測定を行う



回収ボックス（イメージ）



<この情報提供に関するお問い合わせ>

三郷市市民生活部クリーンライフ課環境政策室
電話 048-930-7715 担当：宮田

（2024/9/3 三郷市提供）